

パール通信

vol.5
10.25.2010



p2

役員会報告

- 平成二十二年度第一回役員会

p3

イベント報告

- 編集者の藤田さんによる「文章教室」
- 神戸ツアー
『魅惑の旅 神戸
～パール倶楽部神戸ツアー～』

p4

連載企画

- 「親バカ子自慢」 第五回
司会業 Career Circle
米田亜里沙さん
- 「組曲～コラボの現場～」 第五回
三重県中小企業レディース中央会総会

p5

会員活動紹介

- ブライダルサポート ライフ(津市)
- 堀田明美さん(松阪市)

p6

会員活動紹介

- 株式会社あら竹商店(松阪市)
- 鷗游舎(菟野町)

p7

連載コラム

「ビューティーコンサルタント林かつの
伊勢志摩魅力再発見！」

p8

インフォメーション

- パール倶楽部イベント案内
- 編集後記

役員会報告

下半期の事業を提案

本社パール倶楽部が役員会

九月十日、四日市市元町の料亭寿美家にて平成二十二年度第一回伊勢新聞パール倶楽部役員会が開かれた。

冒頭で平成二十二年度上半期事業報告が行われ、その後平成二十二年度下半期事業について議論された。



会員交流について議論する役員ら

中川千恵子会長から「会員交流の場を設けては」との意見が出され、儀賀美智子理事より椿大神社での忘年会が提案された。

また、御園座営業課中岡正仁氏より歌舞伎鑑劇についてのプレゼンテーションが行われ、二月に歌舞伎鑑劇会を行うことが決まった。現在予定されている平成二十二年度下半期事業は次の通り。

役員の前でプレゼンテーションを行う中岡氏



平成二十二年度下半期活動予定

● 10月中旬 会報V015 発行

● 11月27日 パソコン年賀状講座（津市）

● 12月11日 椿大神社忘年会（鈴鹿市）

● 2月5日 御園座歌舞伎観劇会（名古屋市）

● 2月上旬 会報V016 発行

出席者

会長 中川千恵子

理事 儀賀美智子

理事 村田 典子

司会 藤田 聡

カメラ 佐飛 宏尚
記事

イベント報告

ベストセラーを生み出すコツ

編集者の藤田さん 本社パール倶楽部で講演

【四日市】伊勢新聞「パール倶楽部」中川千恵子会長が主催する文章教室イベントが七月三十一日、四日市市安島の市文化会館で開かれ、ベストセラーを生み出したフリー編集者藤田正明さん（66）＝三重郡菰野町＝が文章のコツや本作りの舞台裏について講演二十人が参加した。

藤田さんが手掛けた難病と闘い続ける少女の日記「1リットルの涙」はベストセラーとなり、ドラマや映画化もされた。藤田さんは、著者との出会いが出版の

原点になったことをエピソードを交えて紹介。「輝きのある人は邪魔をせず、文章に輝きを見つければいいと知らされた」と述べた。

地域で機関紙などを発行する人へは、「遊びとして楽しみながらも、何のために出すのか理念をつくるのが大切」とアドバイス。「出版の仕事はもうからないが新しい切り口を見つける面白さや人との出会いが財産になる」と話した。

また、文章の書き方や構成の基本などについて分かりやすく伝授し、参加者らは熱心に耳を傾けていた。



ベストセラー編集者藤田さん(右)の講演に耳を傾ける参加者ら＝四日市市安島の市文化会館で

〈平成二十二年八月一日付 伊勢新聞掲載〉

イベント報告

異国情緒溢れる神戸を散策

伊勢新聞パール倶楽部が神戸ツアー

伊勢新聞パール倶楽部（中川千恵子会長）主催の神戸ツアー「魅惑の旅神戸」パール倶楽部神戸ツアーが九月十七日に開催され、三十二人が参加した。

「訪れる機会が少ない土地で非日常を」をコンセプトに企画された同ツアーで神戸市が選ばれた理由は、三重県から距離は離れているが日帰りが可能で、その上良質な観光資源・魅力に溢れていることが挙げられる。

同ツアーでは、『神戸北野ホテル』と『神戸酒心館』の二施設を見学。

まず、参加者はフランス料理界の重鎮ベルナル・ロワゾー氏に師事する、山口浩氏が総支配人・総料理長を務める『神戸北野ホテル』で昼食・ホテル内見学後、異国情緒溢れる北野町の散策を行い、思い思いの至福の時間を満喫した。

その後、灘伝統の酒造りを守り続ける灘の酒蔵『神戸酒心館』で脈々と受け継がれる灘酒の最高の品質と伝統に触れ、造詣を深めた。

参加者からは、「ホテルで食べたデザート繊細さに感動した」「灘酒の製法を知った上での、きき酒が印象深かった」など魅力的な旅が出来たとの意見が多く、企画は好評を得ることに成功した。



「神戸酒心館」の湊本氏（写真左）の説明を真摯な態度で聞き入る参加者＝神戸市東灘区にて

親バカ子自慢

連載コーナー①

「子育てが一段落したら、自身のビジョンを見つめ直し、仕事も再開したいですね」

そう話すのは、四日市市鶴の森で司会業「Career Circle（キャリアサークル）」を営む、館正代さんの長女・米田亜里沙さん（29）。
亜里沙さんは主婦業の傍ら、長男海斗君が通う幼稚園でPTAの会長を務める、しっかり者だ。

同氏が会長を務めるきっかけとなったのは、同園の副会長として卒園式のスピーチを行った際、先生や各役員にその力量が買われたことに端を発する。

幼少時は、母・正代さんがマイクを握って仕事をする姿が、家での姿と異なり嫌いだったと話す亜里沙さんも、卒園式で演台へ立った時には肩の力がぬけ、正代さんのようにスピーチができたと言います。

自分は、やはり母の子だと心から実感できた瞬間と笑顔を見せる。



人と人をつなげる鎧になりたいと話す米田亜里沙さん（29）は正代さんの仕事に多大な興味を示す＝四日市市鶴の森にて

理想の女性像は母 世代を超えた親子の絆

司会業 Career Circle

「娘位の年齢の時には、多くの役員を兼務していましたが、受けたからには中途半端な仕事はしない。その上で、やり直しが効かない子育てを大切にしたい。この気持ちを娘にも継承してもらいたいですね」と正代さん。

対し亜里沙さんは、

「何事にも一所懸命取り組んできた、母の後ろ姿は心に焼き付いています。いくつになっても、向上心を持ち続ける母のような女性になれるよう努力したい」と理想の女性像に母を示す。

亜里沙さんは今後、親子間・生徒間のコミュニケーション不足などの山積された社会全般の問題にも毅然とした態度で取り組んでいきたいと話す。

「今、園内でもコミュニケーションの希薄化が問題となつていますので、私自身が人と人をつなげる鎧となればと思います。これは、育児後の仕事についても同じことが言えます」と亜里沙さんは正代さんの仕事を引き継ぐ姿勢も最後に見せた。

よねだありさ
米田亜里沙さん

職業…主婦

年齢…29歳

趣味…リンパマッサージ

三重県中小企業レディース中央会総会

三重県中小企業レディース中央会の第9回通常総会が6月10日、ホテルグリーンパーク津の6階 萩の間で開催された。

総会では、監査報告・役員改選などが行われ、レディース中央会初代会長 中川千恵子氏が会長職の任期を終了し、同会の2代目会長として伊藤恵子氏（伊藤印刷株式会社 専務取締役）にバトンが引き渡された。

「世情厳しい中、レディース中央会が今まで運営してこれたことは会員一人一人の支援があったからです。今後も三重県全域で会員拡大に努めてほしい」と中川氏は最後の挨拶を行った。

対し、「前会長の基盤をしっかり引き継ぎ、今後も会員間で経営の知恵を出し合い、キラリと光る事業を行って生きたい」と伊藤氏は決意を固め、意欲を示した。

ゲストスピーチには旧東ベルリンの壁に日本人で唯一人壁画を描いた画家の宮武貴久恵さんを招き、『ひかりを抱く花のように ～ベルリンの壁にかける思い～』と題し講演を行った。

同氏は会場の一人一人に、壁画に描いたCOEXIST（平和との共存）の大切さを訴え続けた。



連載コーナー②



COEXIST（平和との共存）の大切を訴える宮武貴久恵さん＝津市羽所町のホテルグリーンパーク津で

個人経営がなせる親身な対応で40年

会員活動紹介

ブライダルサポート ライフ

“一人でも多くの人に、幸せな結婚を……”

そう心から願うのは津市内で結婚相談所を営む、真弓好美さん。母 垣野祥子さんが40年間一人で切り盛りしてきた、まんたいや結婚相談所を真弓さんが手伝うようになったのは、昨年7月。

その後まもなく、真弓さんが代表に就任。“ブライダルサポートライフ”に形を変え、新たなスタートをきった。

「成婚するまでは苦勞がありますが、相談者の方々の笑顔が自分にとって、何よりも幸せです」と同氏。

また、真弓さんは自身が世話をしたカップルの子どもを見る時に最高の喜びを覚えると話す。

今後は真弓さんが昨年取得した、心理カウンセラー1級を活かし、相談者のメンタル面のサポートも充実させたいと話す。

最後に、「相談者から婚約者へ立場を飛躍させるには？」との問いに対し、失敗を活かし自分自身を見つめ直した上で次に繋げることが重要と真弓さんは話した。

同社は大手の結婚相談所と違い、個人経営がなせる親身な対応で信頼を勝ち取っている。



心理カウンセラー1級の認定証書を持つ
真弓さん＝津市東丸之内にて

住 所：津市東丸之内 18-26
お問い合わせ：080-1563-7850
営 業 時 間：9:00～20:00
定 休 日：無休
U R L：http://b-s-life.com/

会員活動紹介

いにしえ

古から続く美しいものを 未来に繋げたい

堀田明美

堀田明美さんは航空会社で三十一年間キャビンアテンダントを勤めた後、故郷の松阪に帰ってきた。松阪で暮らす一年半の間に、町からふるさとの美しいものがどんどん失われていくことに気が付き、古から続く美しいものを残したいと今年から「Mono no Ahare」という取り組みを始めた。

『もののあはれ』は、本居宣長が著した言葉で、事にふれて起こるしみじみとした日本独自の情感や美意識のこと。その情（こころ）を残したい。自分たちの町を意識できるサインを作り、それと生活をともにしてみる。日々の時間にこの町の古（いにしえ）から繋がる「松阪」の事を少しでも意識する、それぞれに何かを考えたり感じたりする、そこからまた「松阪」に何かが新たに生まれたりするかもしれない」

堀田さんは、そういった思いを伝える方法の一つとして、松阪を訪れた人々に喜んで持ち帰ってもらえるような、スーベニア（記念品・お土産）、ポストカードとTシャツを作った。

今後の取り組みについて堀田さんは、「友人から始まり、市民や松阪を好きな他府県の人々にも広がり、届く、そしてこの取り組みが、これから先、残したい美しい松阪の一つのエネルギー源になれば幸いです。」と抱負を語った。



「Mono no Ahare」で制作されたポストカード・Tシャツと共に制作デザインは、伊勢在住、中谷武史氏。

名 前：堀田明美
住 所：松阪市大黒田町
趣 味：香水・キャンドル収集
お問い合わせ：monoaha@livedoor.com

皆様のご貢献があるからこそ115年

会員活動紹介

株式会社あら竹商店

株式会社あら竹商店は、日本で唯一、松阪牛、黒毛和牛を素材にした駅弁をひとつひとつ手づくりで添加物を一切使わず製造し、販売している。明治二十八年創業、今年百十五周年を迎えた。

取締役社長の新竹浩子さんは、「駅弁とは思えない出産業。松阪（三重）に、ワクワクした気持ちで旅をしてきたお客様がっかりさせたくない。あら竹の駅弁を選んでくれたからには、本物のおいしさを届けたい」と語る。

「冷めてもおいしい」お弁当の第一条件は、素材がよいこと。昭和三十四年七月に誕生した『元祖特製牛肉弁当』は、全国ではじめての牛肉の駅弁。冷めても箸で切れるほど柔らかいお肉と、ふっくらツヤツヤのお米が自慢だ。

現在は、「モー太郎弁当」や「匠の技 松阪牛物語」など十七種類のお弁当を展開。松阪、鳥羽、宇治山田駅などの駅売店での販売以外に、日本全国有名百貨店での催事「駅弁大会」へ出品や、コラボ弁当などにも参加している。

新竹社長は、地元名物である松阪牛と愛の詰まった駅弁を今日も全国にPRしている。



新竹浩子社長が、手にしているのは「モー太郎弁当」。ふたを開けると重宝「ふるさと」が流れるユニークさで旅人に大人気！

住所：松阪市日野町 729
(JR 松阪駅前通り商店街 百五銀行松阪駅前支店隣)
電話：0598-21-4350
営業時間：7:00～21:00

会員活動紹介

歴史的建物を文化交流の起点に

鷗游舎

「朝、母屋の雨戸を開け、庭や門構えが見えた時、この場所に人を集めてにぎやかにしたいと思った」

現在、菰野町吉沢の自宅で古民家ギャラリーを営む「鷗游舎」オーナーの重盛正子さんは、15年ほど前、実家に戻ってきた当時のことを振り返る。

「鷗游舎」は明治から大正期にかけて作られた日本建築。母屋や座敷などは当時の雰囲気を残し、静かな日本庭園は訪れた人に他では味わえない落ち着きと安らぎを与えてくれる。

正子さんは親族より代々受け継がれてきた歴史的建物を文化交流の拠点に育て上げた。鷗游舎では英会話やピアノ、ミシンキルト教室など数多くの文化教室が行われている。また、母屋や、改造した約9畳の明治時代の蔵3室を、芸術家のため展示スペースとして活用し、随時展覧会を行っている。

あいちトリエンナーレにアシスタントとして参加し、現代アートの可能性を感じている。今後の抱負として「ぜひ現代アートの展覧会を三重県で行いたい」と意欲的だ。



鷗游舎オーナーの重盛正子さん

住所：三重郡菰野町吉沢 80
定休日：不定休
お問い合わせ：電話 059-353-2069
携帯 090-3557-4179
メール garous50@ezweb.ne.jp

ビューティーコンサルタント 林かづの

伊勢志摩 魅力再発見！

vol.5

こんにちは。“伊勢志摩の癒しのパワーで もっとキレイに健康に♪”をコンセプトに、地元の人々や観光客に美容と健康のアドバイスをしている林かづです。

伊勢志摩では、イセエビ、牡蠣、ふぐなどが美味しい季節になりましたね。

さて、今回は、その「牡蠣」の産地としても有名な鳥羽市浦町今浦地区の「麻生の浦会」が主催する「今浦朝市」をご紹介します。毎月第1、3日曜の朝8時から10時まで、旧今浦保育所で行われているこの朝市は、地元のお母さん方を中心となり、自分自身で作った野菜や果物、漬物やケーキ、そして、朝獲れたお魚などを販売しています。地元ならではの郷土料理なども登場し、とてもお手頃な値段なので、毎回、開場前から行列ができています。

特に、秋から冬にかけては、地元「浦村かき」がオススメ。お母さん方に、どんな食べ方が美味しいか、聞いてみるのもいいですね。会話が弾んだら、少しオマケがあるかもしれません。

お買い物をした後は、奥の「ちよっと こしかけ」コーナーで、コーヒーや季節のぜんざいなどをいただくことができます。季節の花を女性ならではの感性で、丁寧に飾っており、癒されますよ。

麻生の浦会の小林一美代表からは、この今浦朝市を立ち上げる時のご苦労を聞かせてもらいましたが、今では根強いファンもいて、定期的に開催されることを喜んでいらつしやいます。



たくさんの人で賑わう今浦朝市

また、会の皆さんの年齢層も幅広く、年齢を超えた交流があることもメリットだと聞きました。なので、みなさんイキイキとした顔で接客していらつしやいました。これはきっと、究極のアンチエイジング効果かもしれませんね。

そして、この朝市の後、もうひとつこの今浦地区で楽しめるのが、「お寺での座禅」です。

朝市の会場から歩いて5分くらいのところに、「太江寺」というお寺があり、ここでは、誰もが「座禅体験」ができます。事前に連絡すれば、和尚さんが、丁寧に座禅の仕方を教えてくれ、お寺の庭を見ながら、静寂の中、座禅を組むことができるのです。慣れない方はちよっと大変かもしれませんが、私自身それまできちんと足を組むことができなかったのですが、この体験の後、できるようになりました。和尚さんは、「気軽に座禅を組みに来てください。グループの方なら、事前に連絡してもらおうと助かります」とのことです。パンツスタイルやジャージなどを着ていくのがいいですね。

さあ、この「今浦朝市」と「座禅体験」、

早起きは三文の得です。どちらも、心のオアシスとなるかもしれませんね。是非、お時間を作って、皆さんを誘って、お越しください！

プロフィール

● 林 かづ

鳥羽市在住。伊勢市出身、伊勢高校卒。ビューティーコンサルタント、ヨガインストラクター、レイキヒーラー、お宿アドバイザーとして伊勢志摩地域で活躍中。伯父は宇治山田商業高校卒、元読売巨人軍ピッチャーで現・JR東海ピッチングコーチ中村稔氏。

パール倶楽部イベントのお知らせ

〈11月イベント情報〉

パソコン年賀状講座

日時 平成22年11月27日(土)
13:30~15:30

講師 浜口依子さん (パソコン教室
「ほほらあと あうら」代表)

場所 津市地域情報センター
(津市あかつ台4-6-1)

内容 2011年が目前に迫ってきました。パソコンで作成した年賀状で新年を飾ってみませんか？
初歩から説明いたしますので、どなたでも安心してご参加いただけます。

会費 無料

〈12月イベント情報〉

パール倶楽部 忘年会

日時 平成22年12月11日(土)
15:00~18:30予定

集合場所 椿大神社 社務所内 (鈴鹿市山本町1871)

協賛 猿田彦大本宮 椿大神社、椿会館

内容 当日は本殿を参拝し、山本行恭宮司から神道氣学(運氣の話)を中心にご講話をいただきます。
その後、故 松下幸之助翁が、日本庭園と共に寄進された茶室『鈴松庵』にてお抹茶をいただきます。
椿会館での忘年会は、今年一年の会員様一人一人への感謝と来年に向けての新たな気持ちの切り替えを行い、パール倶楽部全体の一年を締めくくります。

会費 3,000円 (講話、お抹茶(銘々皿付)、お食事付)



伊勢新聞パール倶楽部事務局

〒514-0831 三重県津市本町34番6号
株式会社伊勢新聞社事業部内
TEL:059(224)0003 FAX:059(226)3554
HP: <http://www.isenp.co.jp/plc/>

●メルマガについて

伊勢新聞パール倶楽部事務局は『伊勢新聞パール倶楽部メールマガジン(以下メルマガ)』と銘打つメルマガを9月17日より月1回第3水曜日に各会員様へお届けしております。

まだ、メルマガがお手元に届いていない方・メルマガの存在を初めて知った方は伊勢新聞パール倶楽部事務局又は pearl@isenp.co.jp へご一報ください。

その他意見も受け付けております。

●編集後記

秋たけなわの、今日この頃皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年の猛暑が、まるで嘘のような季節の到来

ですね。

会員の皆様におかれましては、日増しに肌寒くなりますので、どうぞご自愛ください。

さて、今号のパール通信よりスポンサー(三重県中小企業共済協同組合)がつきました。

次年度の活動に向けて、喜ばしいステップアップと言えるのではないのでしょうか？

また、イベントに関しては11月に“パソコン教室”12月に“椿大神社での忘年会”2月に“二月大歌舞伎”と目白押しです。

まだ、イベントに参加したことがない会員様におかれましては一度イベントにご参加いただければ楽しんでいただけるものと自信を持ってお勧めいたします。

伊勢新聞パール倶楽部事務局 藤田

協賛広告



三重県中小企業共済協同組合

津市栄町一丁目八九一番地(県合同ビル三階)
電話 〇五九(三二八)七二二八